



# 松愛会栃木支部 25周年記念号

パナソニック松愛会  
栃木支部

発行責任者:吉田良和  
編集責任者:佐藤一男  
TEL:028-632-5890

## ～松愛会栃木支部25周年に寄せて～



松本会長

25周年、誠におめでとうございます。また松愛会も50周年を迎え、他に類をみない大きな親睦会となりました。これまでの諸先輩のご尽力に心から感謝いたします。

松愛会を取り巻く環境は高齢化や入会者の減少、コロナ対応などの課題はありますが、この節目を契機に活動を大いに盛り上げ、さらに魅力ある松愛会をめざしてまいります。

栃木支部はコロナの影響を受けるなか、色々工夫しながら各種行事の実施やHP活用、女性活動などを推進され、多くの会員の方に参加いただいていることに感謝申し上げます。仲間と共に集い合える「縁」と「絆」をこれからも大切に「笑顔で楽しく生き生き」とした松愛会を目指してまいります。

会員の皆様の笑顔溢れる活動を展開されることを祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



吉田支部長

栃木支部は1997年に東京地区から分離独立し25周年を迎えました。当初60名でスタートしましたが、いまでは660名を超える支部となりました。これまでの先輩諸兄姉に感謝申し上げます。

設立当初は平均年齢が60歳代でしたが、25年が過ぎ現在は73歳を超えています。高齢化が進んだ栃木支部ですが、各年齢層に応じた活動を推進していきたいと思ひます。

女性会員も増え、2022年にレディース部会(愛称:とち愛会)を発足し、女性に参加しやすい行事も実施しています。また、健康ウォーク&バーベキューでは三世代(会員・配偶者・子・孫)が参加する行事を行ってきました。

松愛会が親睦と交流の場として“楽しく集う機会”をこれからも作っていききたいと思ひます。

人生100年時代にふさわしい、健康で生き生きとした、“人生を謳歌”できる松愛会活動を目指していききたいと思ひます。

## 栃木支部25周年記念号をお届けします

1972年11月3日に設立総会を開催し松愛会がスタートし、本年設立50周年を迎えました。また1997年に松愛会総会にて東京地区から分離独立が承認され栃木支部設立、本年25周年を迎えました。

栃木支部25年の歴史、活動を着実に築かれた諸先輩に感謝すると共に、この機会に歴史を顧みるべく、記念誌を作成しました。資料も限られており、皆様に満足いただけるものにはなっていませんがご一読いただければ幸いです。



## 歴代支部長「支部活動の思い出と今後の支部活動に望むこと」



二代 重本さん

6年間の東京勤務で定年退職となり無事宇都宮帰還…。ある夏の暑い日でした。1通のハガキが送られてきて来ました。それは現役の時からお世話になっていた先輩からの「松愛会」への入会のお誘いでした。当時の栃木支部は「東京地区」所属で新年会の参加率も低く苦戦し同好会もゴルフのみ。三原先輩に進言、提案。「栃木県には事業場も多く、人材も豊富で将来が期待されている。よって栃木支部として独立を本部に要請しましょう。」即刻聞き入れられ翌月から本部の月例会議に三原さんと小生が交代で参加することとなりました。本部30周年、栃木5周年の際には記念講演、会員の作品展も実施しました。同好会もカラオケ、詩吟、三味線等々活発化。その道でベテランのリーダーのご努力のお陰と感謝しています。今後は更に同好会(例えば卓球等)の充実を期待します。



三代 野口さん

松愛会結成:昭和47年松下労組の中央委員会で提案され、私は賛成の挙手をする。(翌年会社との交渉で労使で支援することになりました。)  
2000年開始の早期定年退職者の募集に応募、3月末で退職、同時に松愛会に入会。当時の栃木支部は120名程、入会歓迎会(20名位)に参加。三原支部長からの要請もありメールが少し使えることで役員のお手伝いに参加。翌年本部の「HPの会議」に参加、全国で30支部位中6支部だけHPがなく、1年間の期限付きで開設を本部より要請される。開設にあたって、家永さん、安野さん、横尾さん、の絶大な協力を得て1年間で開設出来た。次は活動で「同好会」の立ち上げ、更に社会貢献活動のスタート。入会后5年位で全国の会員が2万人位になり、栃木支部も2000年頃の3倍の300人余りになった。栃木支部の高度成長期に役員、支部長を5年間経験させていただき、沢山の方と知り合い、苦手だった「山歩き」も、楽しい思い出も作ることが出来ました。松愛会活動は私にとって定年後の20年余りを楽しく過ごさせていただけたと感謝しています。



四代 永井さん

支部25周年おめでとう御座います。会社創立100年、松愛会50年、支部25年と大きな節目を感じます。振り返って2009年から2012年の4年間は、高度成長時代に入社、一定の役目を果たし、定年退職した人が数多く、会員数も増加し比較的活発な活動が進められました。全国規模で積極的に社会貢献活動が進められ、栃木支部の足尾の植樹作業の実施、日光オオハンゴンソウ等の外来植物種除去活動はその模範と言われ、全国支部からの参加者を迎えて那須の保養所で活動報告会を主催しました。その後多くの支部で独特の社会貢献活動が展開されました。2011年3月の東日本大震災は衝撃的な出来事でした。

支部全域のメンバーも緊急事態の対応を余儀なくされました。全国規模での救済、救助活動が展開、大変な数の被害調査を実施、大きな被災が認められた支部会員33名に総額280万円台の緊急支援金が届けられました。相互互助、友愛活動、社会貢献活動を定着させた出来事になったと思います。以降環境も大きく変化しております。より集積されたデジタル化、少子化、価値観の分裂した社会、国際情勢、競争の激化の中で母体であるパナソニック社の一層の活躍に期待すると同時にOBとして何らかの支援を考えたいものです。



五代 八重樫さん

私の担当した2013～2014年は会員数の拡大期でもあり640名に到達しましたが、現役若手会員の比率が高く如何にして活動の参加率を上げるか悩みました。新春懇親会と総会は当時の条例施行「とちぎの地酒で乾杯！」に合わせ「お酒飲み放題」を恒例としました。また「支部便り・とちぎ」を創刊し、全会員が漏れなく支部活動の情報を共有できるようになりました。支部も25周年を迎え75歳以上の会員が増えてきます。近くに家族が居る、地域との付き合いも多く知り合いも多いと言う会員は心配有りませんが、必要とする会員に対しては元気な会員が声を掛け合う栃木支部でありたいと思います。



六代 山本さん

	2012年	2016年	2021年予測	2022年	2025年予測
75歳～	7	14	31	45	61%
70～74	13	21	43	37	28%
65～69	33	43	19	11	6%
60～64	41	19	7	6	4%
～59歳	6	3	0	1	1%
会員数	641	647	650	662	627名

支部会員数の変遷を見ると、第4代永井支部長までの時代と第5代八重樫支部長以降の時代では状況が全く異なっていることがわかります。私が役員活動を始めた2012年には高齢化がいかに急激に進むかを皆に理解してもらって、支部運営の方向を変えていく必要がありました。そこで上記のような予測を発表しました。これを見ると想像を超える高齢化(予測も現実も)が実感できると思います。吉田支部長以下現役員の皆さんはその対応にいろいろ打ってくれています。難しいですが避けることはできないのです。一般会員の皆様も我々役員OBもできるだけの協力は惜しみません。

25年のあゆみ(1)

西暦(年度)		1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	
年号		H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	
歴代		初代				二代			
支部長		三原 淳一						重本 勝義	
副支部長		八重樫英雄	八重樫英雄	八重樫英雄	重本 勝義	重本 勝義	野口 義明 家永 貞夫	野口 義明 家永 貞夫 大木 一郎	
地区役員(支部役員)									
会員数	松愛会	6,847	7,832	8,690	9,934	10,920	14,259	16,643	
	栃木支部	60	60	89	125	150	303	334	
二十五年のあゆみ		第一回支部総会開催(五月) 松愛会二十五周年 事務機器工場見学(十月)	創業八十周年				松愛会三十周年 健康フェスティバル社会見学会 社会貢献大谷クリーン作戦	支部ホームページ開設	
主な活動									
主要活動	総会	電子工業	テレビ	事務機器	アピア	アピア	アピア	アピア	
	新春懇親会				アピア	アピア	アピア	アピア	
	新会員懇談会	●毎年実施							
	友愛懇親会								
	節目懇談会								
	社会見学会	事務機器			Pホーム筑波	仙倉酒造	JAXA	キリンビール	
	だべろう会 女性懇親会 健康ウォーク&BBQ 支部役員OB会								
社会貢献	大谷クリーン作戦						●2002.10.8 第1回33名参加		
	日光オオハコソウ除去 足尾植樹 水質調査								
	広報	ホームページ 支部だより						●2003.12月開設	
同好会活動	おおるり会(ゴルフ)	●1996.5.14 第1回ゴルフ大会(芳賀CC 参加8名)							
	にこにこ歩こう会	●2000.6.10 第1回歩こう会(真岡井頭公園 参加6名)							
	カラオケ同好会						●2002.6.19 発足		
	詩吟同好会						●2002年発足		
	民謡同好会(松謡会)						●2002年三味線同好会発足		
	囲碁同好会							●2003.5発足	
	将棋同好会							●2003年発足	
	パークゴルフ同好会 そば打ち倶楽部 健康ウォーキング同好会							●スタート	

25年のあゆみ

西暦(年度)	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	
年号	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
歴代	三代					四代		
支部長	野口 義明							永井 武
副支部長	家永 貞夫	家永 貞夫	家永 貞夫	小西 保昭	小西 保昭	小西 保昭	八苗 輝 彰	
地区役員(支部役員)	大木 一郎	大木 一郎	大木 一郎	佐野 幹夫	佐野 幹夫	佐野 幹夫	村田 雅彦	
	小西 保昭	小西 保昭	小西 保昭	村田 雅彦	村田 雅彦	村田 雅彦	佐野 幹夫	
		村田 雅彦	村田 雅彦	村田 雅彦	橋尾 幸三	橋尾 幸三	橋尾 幸三	
			佐野 幹夫	橋尾 幸三	永井 武	安野 高夫	安野 高夫	
会員数	松愛会	16,845	17,987	19,250	19,878	20,876	22,133	
	栃木支部	338	355	430	476	505	520	
	25年のあゆみ	第一回支部総会開催(五月)	栃木支部十周年	松愛会三十五周年	地球温暖化防止・社会貢献活動	社会貢献「足尾植樹」開始	創業九十周年	
主な活動								
主要活動	総会	アピア	アピア	アピア	アピア	アピア	アピア	
	新春懇親会	アピア	アピア	アピア	アピア	アピア	アピア	
	新会員懇談会	●毎年実施						●2010.11.15 第1回
	友愛懇親会							
	節目懇談会							
	社会見学会	Nセンター	P本-福島	福島原発	Pセンター	富岡製糸	自衛隊	
	だべろう会	●2004.12.4 第1回だべろう会(参加18名)						JAXA
	女性懇親会							
	健康ウォーク&BBQ							
	支部役員OB会							
社会貢献	大谷クリーン作戦	●毎年実施						
	日光オオハコギリ除伐		●2006.8.12 第1回オオハコギリ除伐活動(参加20名)					
	足尾植樹		●2007.9.22 第1回足尾植樹(松愛会35周年記念事業)(参加20名)					
	水質調査		●エコライフ決算書、エコバック配布					
広報	ホームページ							
	支部だより							
同好会活動	おおるり会(ゴルフ)							
	にこにこ歩こう会							
	カラオケ同好会							
	詩吟同好会							
	民謡同好会(松愛会)	●2003年に民謡同好会(松愛会)に名前変更						
	囲碁同好会							
	将棋同好会	●2004将友会発足						
	パークゴルフ同好会	●2004.9.11 第1回大会(東条川グリーンパーク白沢、参加17名)						
	そば打ち倶楽部							
健康本ウラグ同好会								



25年のあゆみ(3)

西暦(年度)	2018	2019	2020	2021	2022
年号	H30	R1	R2	R3	R4
歴代	七代				
支部長	吉田良和				
副支部長	橋本 和幸	橋本 和幸	北垣 和紀	北垣 和紀	北垣 和紀
地区役員(支部役員)	太田 耕二	北垣 和紀	橋本 和幸	橋本 和幸	篠崎 信子
	植月 雅彦	萩野谷 勝	萩野谷 勝	萩野谷 勝	萩野谷 勝
	萩野谷 勝	金子 光男	金子 光男	萩原 範子	橋本 和幸
	北垣 和紀	加藤 文雄	萩原 範子	佐藤 一男	橋本 和幸
	佐藤 良雄	萩原 範子	佐藤 一男	白井 幸男	佐藤 一男
	金子 光男	佐藤 一男	白井 幸男	鈴木 義郎	白井 幸男
	加藤 文雄	白井 幸男	鈴木 義郎	伊藤 仁	伊藤 仁
会員数	松愛会 29,050 栃木支部 655	29,238 661	29,357 664	29,415 660	29,721 661
二十五年のあゆみ	創業百周年 テレビ工場見学(六月)	三世代参加型行事(九月)	コロナ禍で主要行事中止	コロナ禍で主要行事中止	 松愛会五十周年 栃木支部二十五周年 テレビ工場見学(九月) 記念誌発行
	 女性懇親会 2018.12.15  健康ウォーク&BBQ(三世代参加型行事) 2019.9.7  2022年度支部大会(ハイブリッド開催) 2022.5.29	 25周年記念 工場見学 2022.9			
主な活動	総会 新春懇親会 新会員懇談会 友愛懇親会 節目懇談会 社会見学会 だべろう会 女性懇親会 健康ウォーク&BBQ 支部役員OB会	コンセーレ コンセーレ ●対象80歳以上 Pセンター	コンセーレ マイステイズ ●2019.9.17 第1回(三世代参加型行事参加33名) ●2019.12.15 第1回(参加18名)	コロナの影響で中止 未成線	マイステイズ(ハイブリッド開催) マイステイズ 益子・尾羽の里
社会貢献	大谷クリーン作戦 日光オオハンゴンソウ除去 足尾植樹 水質調査	●毎年参加	●春の植樹デー参加		大谷地区工事で休止
広報	ホームページ 支部だより	●年6回発行	●2020.9.22 20万回アクセス		●2023.1月 25周年記念誌
同好会活動	おおるり会(ゴルフ) にこにこ歩こう会 カラオケ同好会 詩吟同好会 民謡同好会(松謡会) 囲碁同好会 将棋同好会 パークゴルフ同好会 そば打ち倶楽部 健康ホウリング同好会			●休会	●休会
		●2018.4.19 第1回大会(宇都宮ゴルフ・レーン参加12名)			

# 栃木支部「政策懇談会(役員OB懇談会)」開催

2022年12月18日(日)、栃木県青年会館コンサーレに於いて栃木支部政策懇談会(役員OB懇談会)を開催しました。これは今後の支部の方向性や運営について、歴代支部長、役員OBからご意見を聞くとともに、現役役員と意見交換をすることを目的としています。当日は歴代支部長や役員OB、現役合わせて16名の参加で開催されました。

会開催に先立ち恒例の健康体操で身体と頭を柔らかくしスタートしました。

冒頭、吉田支部長から今回の開催趣旨について話しがあり、続いてパナソニックホールディングス会社の概況説明やパナソニック松愛会本部の概況説明、栃木支部の概況や今後の活動について説明がありました。そして今回の意見交換のテーマの提起がありました。その後、出席者から意見、課題提起のお話しがありました。主なものは以下の通りです。

- ・25周年記念ポイント制が良い。HPも良く見るようになった。順番表も出ており懐かしい名前も出てくる。普段行き来はないが、元気そうで励みになる。
- ・友愛懇親会は対象を80歳以上に加えて、足腰の弱った人等を加えて、歩きも含めて健康維持に役立つ活動にしてはどうか。
- ・町内会活動をしているが中々世代を繋ぐことができていない。松愛会は難しさもあるがまだ出来るほうでは。今後の世代に向けて頑張してほしい。
- ・継続的に会員の安否確認をお願いしたい。また福祉制度の見直しにあたっては病弱な人にも配慮してほしい。
- ・パナソニック(会社)が見えない。工場見学したが先行きが不安。会社も松愛会もガラパゴス化、自分ファーストになっていないか。
- ・松愛会としてウクライナ支援を考えては。
- ・松愛会として女性活動が活発になり喜ばしい。社会見学会も1/3は女性だった。女性は元気で強いので、もっと女性サポーター増やしてはどうか。
- ・楽しい会になった。栃木も25周年となり、身の回りでも一人で住んでいる先輩が増えている。それらを考えると、栃木支部は出身事業所担当制で運営して上手くいっているが、一方で住んでいる地域で声をかけるなどの活動も必要では。
- ・支部役員はよくやってくれている。もう少し女性会員が増えると良い。また何とか同好会を活性化してほしい。歩こう会は何とか存続してほしい。
- ・支部活動として新しいこともやってきた。しかし役員

1. 会社概況 (2022年度見直し)

2022年度 連結業績見直し(単位)	売上高	経常利益	純利益	株主総数	EPS
売上高	82,888	79,200	13,800	71,888	192
経常利益	3,468	3,500	▲10	3,317	46
純利益	3,000	3,000	▲10	2,990	41



2. 本部概況

第6回3ヵ月活動テーマ (2021年~2023年)

活動テーマ  
「絆とともに 笑顔で楽しく 生き生きと!」

活動内容  
・絆とともに 笑顔で楽しく 生き生きと!  
・絆とともに 笑顔で楽しく 生き生きと!



3. 支部概況「とちぎレディース会」

レディース協会 (2021年度)

活動内容  
・活動内容  
・活動内容

3. 支部概況「友愛訪問」→「友愛活動」

友愛活動-コロナの影響で対面型  
・慶事... 自宅訪問は中止、お祝い金・メッセージ郵送 (3ヵ月単位で見直し)  
・半事... 半事は参加中止、家族群は参加せず  
・お見舞い... 従来通り (原則送付後持参)  
・協賛者... 全会員の対象者把握、特に75歳以上安否確認

友愛懇親会 (80歳以上)  
・11/26に実施

友愛アンケート (2021年度)

3. 支部概況

3年ぶりに多くの行事をリアル開催  
・5月支部大会はハイブリッド開催  
・バス利用行事は型を継ぎ実施 (社会見学、足利輪船)  
・良縁はオンライン (Zoom) にて実施

感謝対策を行い、飲食作り行事を実施  
・女性懇親会 (とちぎ丸) (5/11, 7/24, 10/20, 11/23)  
・餅つき大会 (6/5, 7/5, 7/25) (10/15)  
・新入会者歓迎会 (11/6)  
・友愛懇親会 (80歳以上) (11/26)  
・新役員歓迎会 (12/18)  
・新春懇親会 (1/29)  
・親好会、弘報部会懇談会 (2/26)

5. 意見交換

財政課題、コロナ禍での支部活動  
・「若年層 (60代)」、「女性」、「3世代」、「友愛」

福祉制度の見直し (本部提案)

その他

### <当日資料を抜粋>

議員の重荷になっていないか。社会貢献も大切だが、参加する人が楽しければよいのではないか。等々これらの意見、提言に対し、吉田支部長は「OBの皆さんのエネルギーはすごい。皆さんの支えで活動できている。色々悩みはあったが吹っ切れた。皆さんの意見を聞いて今後どうしていくかを考えたい。今後もご支援をお願いしたい。」と締めくくりました。懇談も含めて、楽しく有意義な懇談会となりました。



## 栃木支部25周年記念 会員の方からの『メッセージ』

- 牧野 敬策 やはり松愛会で昔の仲間と再会、懇親などができることが一番ですかね。また、歩こう会などで新しく知り合いが増えるのも嬉しい事です。栃木支部ホームページの初期のころから作成に参加しています。日進月歩のインターネット技術についていくのは大変ですが教えてもらい、楽しく頭の体操をしています。支部が益々発展される事を祈ります。
- 八重樫 英雄 松愛会初参加は、平成8年1月東京地区所属時代の新春地区総会でした。会場は、宇都宮市富士見ヶ丘にあるレストラン(フランス料理)、30名ほどの参加者で和気あいあい、楽しい飲み会だったことを懐かしく思い出しています。25周年記念を迎え、私にとりましても米寿の節目27周年となり時の流れを感じています。これからも会員皆で喜び合える、魅力ある栃木支部として継承されることを願っています。日頃は、諸々行事活動に携わるお世話役の方々に感謝しております。
- 河口 隆則 会の諸行事に参加し、懐かしい方々と再会する、というのが最近の大きな楽しみの一つです。これも役員の方々ならびに先輩諸兄のおかげだと感謝しています。
- 坂田 卓 幸之助創業者59歳(昭和29年)の折、自著『私の行き方考え方』の旧版まえがきに、「事業経営の秘訣を語れと、時々人から尋ねられることがある。だが私には秘訣というものがあったわけではない。一日一日を累積していつのまにか今日に至った——後略」と記されておられます。しかし、その一日一日をどんな思いで処されておられたか。我が「松愛会」の25年も「一日一日を累積していつのまにか今日に至った」ことに違いありません。これからも、そうやって皆で歩いて行きましょう。
- 信江 守 支部25周年おめでとうございます。コロナ禍中に入会しましたので、11月の益子町の散策行事で初めて皆様とお会いできました。今後とも会員間交互の交流を推進する行事や会報を更に充実されるよう期待します。
- 村澤 豊明 支部25周年おめでとうございます。お互いに健康維持に気を付けて 30周年、35周年と迎えられるように頑張りましょう。
- 村上 博 支部25周年を迎え、諸先輩の方々の栃木支部運営に感謝申し上げますと共に今後も松愛会の活動が末永く継続できるように頑張ってください。又私の望む事はとちぎ健康ウォーク2022のお陰で社会見学会の真岡幻の長倉線や鎌倉殿の13人ゆかりの地巡りにコロナ感染の為現地集合現地解散に出席が出来ましたので末永く継続出来るようお願い致します。役員の皆様方、お身体ご自愛下さい。
- 太田 耕二 支部25周年、誠におめでとうございます。入会後この16年の間、同好会活動や社会見学会など支部主催の各種行事に参加、人脈も広がり、第二の人生を大いに楽しませて貰っています。年々構成員の平均年齢がUPする中、支部運営もご苦労が多いことと思いますが、今後とも宜しくお願い致します。
- 白川 好夫 支部25周年おめでとうございます。世の中の不安定要素が色々ありますが、全員が一致団結して松愛会の活動が長く継続するよう頑張りましょう。
- 北垣 和紀 コロナ禍でリアルに顔を合わせる活動がなかなかできなくて残念です。早く特效薬ができて以前のように楽しくワイワイガヤガヤやりたいものです。
- 加藤 文雄 ①松愛会の思い出・・・私が支部役員で健康づくりの本部研修時に、思いがけない昔の友人や先輩・後輩に出会ったこと。②今後の松愛会への期待は・・・出来るだけ多くの会員をHPなどで紹介すること、趣味や同好会活動の継続化、若い新規会員の人材獲得です。
- 伊藤 仁 支部25周年を迎え、諸先輩の方々のご努力に感謝申し上げます。私は新人役員ですが、今後も松愛会の活動が末永く継続できるように頑張りたいと考えます。
- 橋本 和幸 松愛会に加入して10年が経過します。歴代支部長、役員の皆様方の栃木支部運営に感謝を申し上げます。更なる発展に向けて微力ながら頑張っております。今後とも宜しく願いいたします。
- 白井 幸男 松愛会に入会し4年が経過しました、諸先輩が築いてきた25年の歴史の一部に参加できたこと嬉しく思います。更に次の25年の中に何が残せるか楽しみです、25周年おめでとうございます。
- 小林 和夫 25周年を迎え、諸先輩の方々の栃木支部活動に感謝します。友人とのつながりと共に松愛会組織的なつながり、充実した生活には「どちらも大切」だと思います。
- 村山 新一 松愛会栃木支部25周年おめでとうございます。会員同士の対面交流が難しくなっている昨今、誰でも気軽に参加できるホームページの活用に期待いたします。
- 萩野谷 勝 支部25周年おめでとうございます。コロナ禍でリアル行事が制限される中、HPを通して会員の皆様に身近で新鮮な情報をたくさんお届けできるよう頑張っております。
- 吉田 良和 コロナ禍の3年間でしたが、ワクチン接種も進み少しずつ日常生活が戻りつつあります。松愛会活動も感染対策をしっかりと行い、色々な行事が活発に実施されることを切に祈ります。
- 萩原 範子 25周年おめでとうございます。一人一人に寄り添って下さる松愛会の存在有難く思います。とち愛会(女性会員)のメンバーが今後増えていく事を期待致します。
- 佐藤 良雄 支部25周年まで活動いただき大変ありがとうございます。これからも会員情報の発信をよろしくお願い致します。